

メールアドレスの流出について（お詫び）

1 要旨

三重県から受託している「福祉・介護人材マッチング支援事業」において、本会職員が、「福祉のお仕事」登録法人等に「福祉の就職フェア in みえ」の開催案内をメール送信する際、本来、「BCC」（ブラインドカーボンコピー）で送信すべきところ、誤って「宛先」で送信してしまい、メールアドレス延 297 件が流出していたことが判明しました。

当事者の皆様にご迷惑をお掛けしたことを深くお詫びするとともに、今後、こうした情報の取扱いには改めて注意し、再発防止を徹底していきます。

2 内容

（1）経緯

7月6日、本会職員が、「福祉の就職フェア in みえ」の開催案内に関するメール2通を送信するにあたり、「BCC」で送信するところを誤って「宛先」で送信してしまいました。

受信した事業所から指摘を受け、各送信先にお詫びのメールを送信しました。

7月7日、三重県庁担当部署へ報告のうえ、各送信先に再度お詫びと削除依頼のメールを送信しました。また、本会職員より順次、送信先に電話連絡し、7月8日午前にはすべての事業所に連絡を終えました。

（2）原因

メール送信の際、送付先のメールアドレスについて「BCC」へ入れるべきところ、不注意により誤って「宛先」に入れ、そのまま送信してしまったことによるものです。

（3）今後の対応方針

再発防止に向け、マニュアル等の作成及び共有を行い、メール送信時には「BCC」での送信となっているか、送信前にダブルチェックを実施したうえで、送信を行うように徹底いたします。

令和4年7月8日

社会福祉法人 三重県社会福祉協議会